



# ラッキーナスビ2.5



## 自分も上がりたい。

### 姿を魅せる

### 姿に魅せられる

#### 立志式のリハーサルにて...

立志式では、第2学年の生徒たち全員が「将来の自分」を表す漢字と、その漢字に込めた決意を発表しました。生徒たちは何度もリハーサルを繰り返して本番に臨みました。そのリハーサルで、ある出来事がありました。

全員が集まって行う最初のリハーサルのときです。E級のある生徒は、階段を上がらず、ステージ袖に待機し、自分の順番がきたら、スツと横に動く予定になっていました。A級の生徒たちが順番にステージに上がり、発表していきます。そんな姿を見ているうちに、その生徒は「自分も階段から上がりたい」と言いました。2E担任の水谷先生はその想いを受けとり、階段から上がることを決意。1回目のリハーサルから階段を上がり、堂々と自分の決意を発表したのでした。

もう1つ、印象的な出来事がありました。全員の発表が終わった後、先生たちからアドバイスをもらったあと、「それじゃあアドバイスを活かして『我こそは!』という生徒はいますか?」と呼びかけたところ、A級からE級まで、数名がステージに上がり、素晴らしい発表パフォーマンスを魅せてくれました。

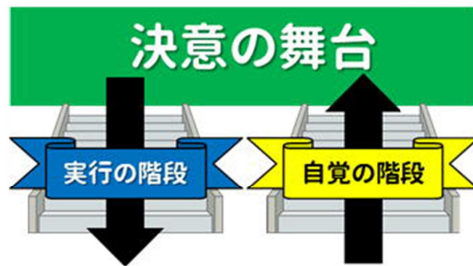
A級からE級までの生徒みんなが自分の姿を魅せ、他者の姿に魅せられる。そんな「魅せる・魅せられる」という関係を結びながら当日を迎えたのでした。

### 舞台と階段には名前が...

ステージと階段がセッティングされた立志式の舞台。実は、ステージと階段にはそれぞれ名前が付けられています。

ステージは「決意の舞台」ステージに上がる階段は「自覚の階段」ステージから降りる階段は「実行の階段」と名づけられていました。

決意表明をしたあとの最初の一歩で「実行の階段」を踏みました。これからはみんなの前で表明した決意を実行していく局面に突入します。生徒たちは立志式後の学習において、自らの誓いを実行していくための行動計画を立てました。そして、その行動計画を自分の机に貼り、いつでも確認できるように、また、毎週ふりかえることができるようにしています。



たとえば、「時計を見る回数を増やす。」「宅習の目標設定:どのくらいの時間、どのくらいするのか。タイムマシーンを使って。」「毎日3人以上の人にプラスの言葉をかける。」「など、どの行動目標も非常に具体的なものになっています。

もちろん、生徒それぞれ目標が違います。だからこそ、目標に向かう姿を魅せること、そしてがんばる他者の姿に魅せられることを大切にしながら一歩ずつ進んでいってほしいものです。

## 目標に向かう姿を魅せること、そしてがんばる他者の姿に魅せられることを大切に...

|   |  |      |      |     |     |      |  |
|---|--|------|------|-----|-----|------|--|
| 陽 | Take Action<br>毎日3人以上の人にプラスの言葉をかける。                    | 2/15 | 2/22 | 3/1 | 3/8 | 3/15 |  |
| 操 | Take Action<br>時計を見る回数を増やす。                            | 2/15 | 2/22 | 3/1 | 3/8 | 3/15 |  |
| 改 | Take Action<br>北斗を最後までぎゅっしり書く。                         | 2/15 | 2/22 | 3/1 | 3/8 | 3/15 |  |
| 先 | Take Action<br>宅習の目標設定、どのくらいの時間、どのくらいするのか。タイムマシーンを使って。 | 2/15 | 2/22 | 3/1 | 3/8 | 3/15 |  |

立志式への御参加  
ありがとうございます

2年生を中心に、たくさんの方の保護者のみなさまに御参加いただきました。生徒たちの決意表明を見守っていただき、本当にありがとうございました。生徒たちの色紙は、現在、各教室後方に掲示しています。参観日等、学校を訪れる機会がありましたら、ぜひ御覧ください。

次号は、NPOそらいろプロジェクトの赤松隆滋さんによる記念講演の内容を中心にお伝えします。立志式に参加できなかった方々にも御理解いただけます。しばらくお待ちください。